

研究協力のお願い

北海道大野記念病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

題名

偶発的低体温症に対するガイドラインに基づく標準作業手順による山岳救助の有効性と安全性に関する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2010年1月から2020年12月に北海道で山岳救助された低体温症（疑い含む）全症例

2. 研究目的・方法

偶発性低体温症は、北海道の山岳遭難死因の1位を占めるが、国際ガイドラインに基づく病院前の偶発性低体温症病院前管理方法やその有効性をサポートするエビデンスは限られている。北海道の山岳地帯で遭難したバイタルサインを有する低体温症患者に、救助隊接触時からあるいは同行者により現場で国際ガイドラインに基づいて実施された標準作業手順の有効性と安全性を評価します。

既存救助記録を遡及的に確認し、低体温症患者（疑い含む）を抽出し、救助部隊が接触時に生存していた症例について、患者要因（年齢、性別、合併症）と、標準作業手順を使用した前後での臨床ステージの変化、体温変化、心停止の発生有無、有害事象の発生、下山方法、転帰、神経学的予後、救助隊の安全を解析する。重症例は搬送先病院における到着時の血液検査結果、集中治療室滞在日数、ECLS実施有無、後遺症、神経予後を収集し、解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

既存の救助活動記録と診療記録より使用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

研究責任者及び連絡先：

所属：社会医療法人孝仁会 北海道大野記念病院 循環器内科・登山外来 氏名：大城 和恵

住所：063-0052 札幌市西区宮の沢2条1丁目16-1 電話番号：011-665-0020

受付時間：平日9時～17時

また、本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反（conflict of interest）はありません。

5. その他

将来本研究とは別の研究に使用する可能性又は他の研究機関に提供する可能性があります。その際は新たな研究として、該当する倫理審査委員会の審査を受け承認を得てから実施します。